

PRESS RELEASE

各位

2023年7月27日
野村不動産ホールディングス株式会社
(コード番号：3231 東証プライム)

リリースカテゴリ

IR 情報

野村不動産株式会社による野村不動産マスターファンド投資法人投資口 追加取得に関するお知らせ

当社の連結子会社である野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：松尾 大作、以下「野村不動産」）は、以下のとおり、上場不動産投資信託（REIT）の野村不動産マスターファンド投資法人（本店：東京都新宿区/執行役員：吉田 修平、証券コード 3462、以下「NMF」）の投資口の追加取得を決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 追加取得の内容

(1)取得し得る投資口の総数	120,000口を上限とする。但し、取得期間中に投資口価格が当初設定した上限価格を超えた場合、取得口数が上限に達せず、又は取得が全く行われない場合がある。
(2)取得期間	2023年7月31日から2024年2月21日迄の予定とする。但し、取得口数が上限とする投資口数に至った場合等においては、期間中に終了する場合がある。
(3)取得方法	証券会社と締結する売買取引に関する契約に基づき、本投資法人の投資口を市場買付により取得する。

2. 野村不動産のNMF投資口保有状況

	取得前	今回変動（予定）	取得後（予定）
発行済投資口数	4,715,200口	-	4,715,200口
当社保有口数	210,671口	120,000口	330,671口
当社保有割合	4.47%	2.54%	7.01%

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

3. 追加取得の理由・意義

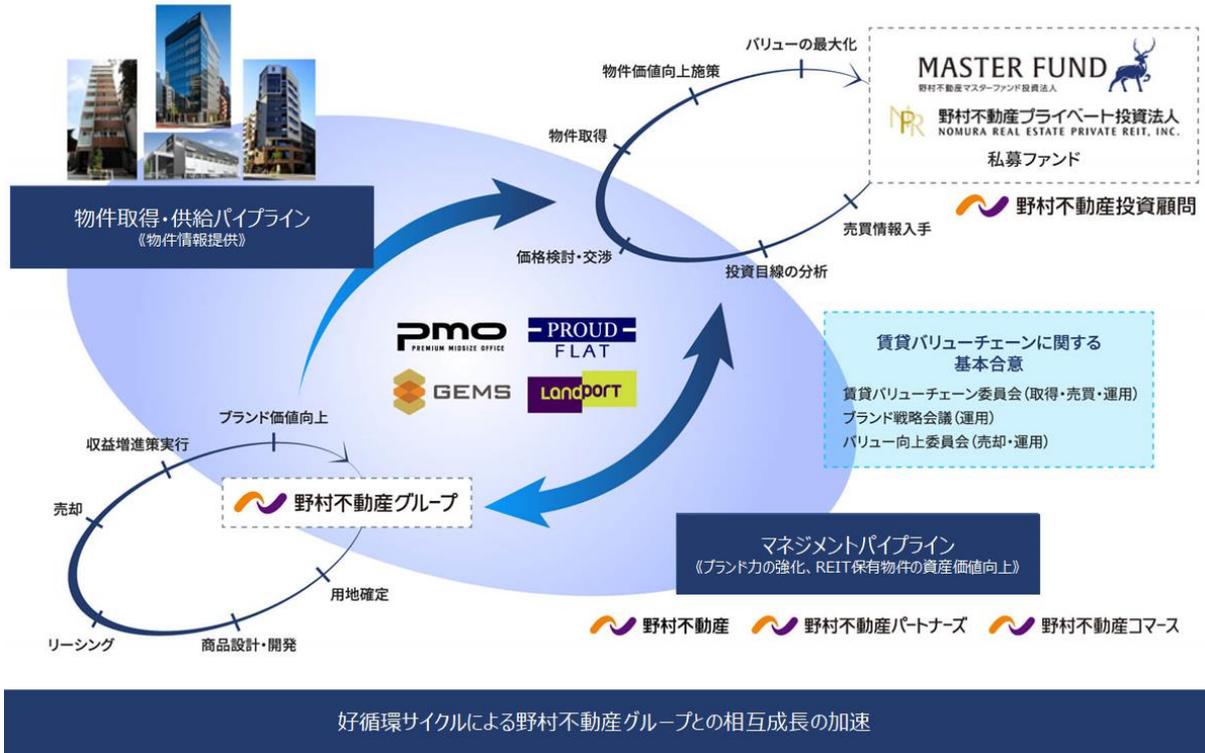
当社グループでは、「物件取得・供給パイプライン」と「マネジメントパイプライン」を主軸として、賃貸不動産関連事業における当社グループと野村不動産投資顧問株式会社が運用を受託する上場/私募 REIT 及び私募ファンド（以下、「運用ファンド」）との相互成長の循環サイクル（賃貸バリューチェーン）を構築しています。この賃貸バリューチェーンに基づき、当社グループはこれまでも、「物件取得・供給パイプライン」として、「PMO」「PROUD FLAT」「GEMS」「Landport」等のブランドシリーズに代表される優良賃貸資産を運用ファンドへ継続的に供給するとともに、「マネジメントパイプライン」として、グループ各社間で保有物件に係る情報やノウハウを共有し、商品性と顧客満足を高め、ブランドの価値向上と差別化の推進をサポートしてきました。

NMF は、2015 年 10 月 1 日付で、旧野村不動産マスターファンド投資法人、野村不動産オフィスファンド投資法人及び野村不動産レジデンシャル投資法人の新設合併により、J-REIT 市場における国内最大級の総合型 REIT として誕生し、「総合型戦略」「大型化戦略」「賃貸バリューチェーンの活用」を通じた着実な成長により、直前期（2023 年 2 月期）におけるポートフォリオは 293 物件、取得価格合計 1 兆 863 億円まで拡大しています。一方、コロナウイルス禍で加速した社会構造の変化や物価上昇に伴う運用コストの増加、世界的な金利上昇と日本の金融政策変更等による金利上昇への警戒感、近年のサステナビリティ意識の高まり等、J-REIT を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした環境下、当社は、当社グループによる NMF へのコミットメントを一層明確化することを目的として追加出資を決定しました。「物件取得・供給パイプライン」及び「マネジメントパイプライン」を今後さらに強化することを通して、NMF の持続的成長を強力にサポートしてまいります。そして、NMF との相互成長の循環サイクル（賃貸バリューチェーン）をより強固なものとするのが、当社グループが取り組む収益不動産事業の事業機会、収益機会の拡大をもたらすものと考えています。

PRESS RELEASE

(賃貸バリューチェーンイメージ)



本件に関するお問合せ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (佐々木・大見)

TEL 03-3348-8117 FAX 03-3343-0445

あしたを、つなぐ

野村不動産グループ